仕　様　書

1　契約件名

膨脹式救命いかだ購入

2　品目・規格・数量等

別紙内訳書のとおり

3　納入場所

「巡視船とさ定検修理」受注造船所

※造船所が決まり次第通知する。

4　納入期限

平成２７年８月１７日～８月２８日間の指示する日

5　仕様

「巡視船とさ」に搭載する投下用膨脹式救命いかだ（以下「膨脹式救命いかだ」と記す。）を購入するためのもので、構成部品等は次のとおりとする。

(1)膨脹式救命いかだ

イ　船舶救命設備規則の基準に適合し遠洋区域の第４種船に適合したもので、１台の収容定員は２５人とする。

（’96 SOLAS 型２５人用　遠洋区域　艤装品 SOLAS A PACK）

ロ　船舶救命設備規則の基準に適合し遠洋区域の第４種船に適合したもので、１台の収容定員は２０人とする。

（’96 SOLAS 型２０人用　遠洋区域　艤装品 SOLAS A PACK）

ハ　自動離脱装置、固縛等の付属品及び取扱説明書２部を含むものとする。

二　もやい綱の基準長は、１５メートルとする。

ホ　天幕上部２箇所に「海上保安庁」の文字を標示する。

なお、文字の大きさは、約１９０ｍｍ×約１９０ｍｍとする。

へ　製造年月は、平成２７年７月以降とする。

(2)架台

イ　前記（1）の膨脹式救命いかだを搭載し、自動離脱投下できる架台とする。

ロ　架台は、側面支持枠付の鋼製亜鉛メッキとする。

(3)　膨脹式救命いかだの艤装品

有効期限のあるものは出荷日から１か月以内に製造されたものであること。

6　支払い

納品完了後の支払いとする。

7　その他

(1)　膨脹式救命いかだ及び同架台は、日本舶用品検定協会の検定に合格したものとし、検定の合格証明書を提出すること。

(2)　膨脹式救命いかだの設置場付近の暴露部に標示する使用方法説明板(アクリル製、４点ビス止め、英文和文併記)を作成し納入すること。

また、FRP・コンテナにも使用方法のステッカーを貼りつけること。

(3)　納入する物品の品目・規格等については、応札の前に別紙「仕様確認申請書」を提出し、支出負担行為担当官の承認を得るものとする。

なお、仕様確認申請書には次の書類を添付すること。

イ　仕様を満たしていることが明確に判断できる製品のパンフレット、納入仕様図等の製品の情報。

ロ　仕様を確認するため担当職員が提出を求める書類。

(4)　諸々の詳細については、担当官と協議してその指示を受けること。

8　仕様書等に関する問い合わせ先

第五管区海上保安本部船舶技術部管理課調査係

電話：０７８－３９１－６５５７（内線２３１５）